

## 5 山の紹介

### (1) 瀨川山(とろかわやま)

- ・標高1,039m
- ・氷ノ山後山那岐山国定公園に属する
- ・ふるさと兵庫50山の一つ

兵庫県観光百選第1位の瀨川平の山頂となる山です。  
兎野高原から山頂付近まで林道を歩くコースなので初心者も安心して歩け、標高980mの場所にもかかわらず、並木とともに1000mの直線が続く道もあります。  
紅葉時期にはリンドウ(紫)、ナナカマドなど秋らしい可憐な花を見ることが出来ます。また、水が豊富でカツラの木が多いことから落葉した葉っぱから奥ゆかしい甘い香り(10~11月)が漂っています。  
山頂では、ハチ北スキー場から集落まで尾根づたいに伸びる山々を見ることが出来ます。  
▶林道(瀨川氷ノ山線)を利用し、山頂付近までお車で行くことができます。



### (2) 鉢伏山(はちぶせやま)

- ・標高1,221m
- ・氷ノ山後山那岐山国定公園に属する
- ・ふるさと兵庫50山の一つ

ご存知のハチ北スキー場の山頂となる山で、この山を境に南側にハチ高原(養父市)、北側にハチ北高原(香美町)、西側に美方高原(香美町)が広がります。また、各高原には、ハチ・ハチ北高原スキー場、ミカタスノーパークと3つのスキー場があります。  
登山コースは、ハチ北スキー場のふもとハチ北の民宿街(村岡区大笹)から山頂をめざし、道幅が広く歩きやすいコースとなっています。  
見どころは、ススキが多いため、秋風に揺られ、シルバーに輝くススキの波を見ることができ、また、山頂から雄大な山々を見る眺望は圧巻の迫力です。  
▶林道(瀨川氷ノ山線)を利用し、山頂付近までお車で行くことができます。



### (3) 妙見山(みょうけんさん)

- ・標高1,135m
- ・氷ノ山後山那岐山国定公園に属する
- ・ふるさと兵庫50山の一つ

古くは信仰の山としてあがめられ、山頂中腹には妙見宮本殿(現名草神社:兵庫県指定建造物)、三重塔(国指定重要文化財)があり、日本一高所(標高760m)にある三重塔と言われています。  
登山コースは村岡区作山集落を抜けると江戸時代の山道がそのまま残されており、林道(妙見蘇武線)までは、山小屋や電柱も一切なく、谷川や風が葉をゆする音、山鳥の鳴き声以外は聞こえず、また、山道の途中途中にはお地蔵さんが祭られており、昔にタイムスリップしたかのような自然が残されています。



### (4) 蘇武岳(そぶがたけ)

- ・標高1,074m
- ・氷ノ山後山那岐山国定公園に属する
- ・ふるさと兵庫50山の一つ

この山は登山家加藤文太郎や世界の冒険家植村直己が愛した故郷の山として、また1等三角点の山として知られています。  
登山コースは途絶えていましたが、近年、この山を愛する地元有志により登山道が作られ、初めての方も安心して登れるよう1~9合目まで標柱を立て、再びハイキングが楽しめる山として復活しています。コースは道の駅村岡ファームガーデン付近(村岡区大糠)から出発し、途中、広葉樹の中に敷き詰められた黄色い落ち葉のじゅうたんを通り、山頂は芝生広場になっており、ゆったりとお昼寝可。展望は但馬の山々を望む360度ビューの景観と、遠く日本海まで見ることが出来ます。  
▶林道(妙見蘇武線)を利用し、山頂付近までお車で行くことができます。

